# 【 時間内歩行試験ソフトウェア 】

Ver\_1.201

インストール

通信設定

操作マニュアル

コアソフトウエア株式会社

2018年11月10日

時間内歩行試験ソフトウェアを導入いただきありがとうございます。本書は時間内歩行 試験ソフトウェアの Windows パソコンへのインストール、通信設定の手順、リアルタイム データ受信による歩行テストグラフ、報告書の作成までをガイドする操作マニュアルです。

※ 操作手順の詳細は、ソフトウェア内の各画面上のヘルプアイコン () のクリックで 表示される「ヘルプウインドウ」を参照ください。

#### 目次

1、本ソフトウェアの推奨動作環境	2
2、本ソフトウェアのインストール	3
2_2、本ソフトウェアの再インストールとアンインストール	6
3、Bluetooth デバイス ドライバの自動設定	6
4、パソコンと Bluetooth デバイス の通信設定(ComPort 番号)	7
5、Bluetooth デバイス とパルスオキシメータの通信設定(ペアリング)	8
6、通信設定の確認及びパルスオキシメータの設定(時刻、メモリクリア等)	10
7、時間内歩行試験ソフトウェア操作マニュアルアルシーンの1000000000000000000000000000000000000	11
① リアルタイム測定 / 患者名の選択 / 検査を始める前 の注意事項	11
② 接続の開始 / BT データチェック	14
③ リアルタイム測定画面の表示 / 歩行開始のやり直し/ 声掛け文字	16
④ ボルグ値・休憩時間・ラップタイム・コメントの各入力、歩行中止	18
⑤ 歩行テストグラフの保存 / 検査履歴リスト画面 / 歩行テストグラフ	21
⑥ 検査後データファイルの各項目の追加、変更データの保存、ボルグ値入力	23
⑦ 歩行テストグラフの再作成と表示 / SpO2・PR 回復マーカー表示	25
⑧ 各検査データの入力と保存 / データ評価	27
⑨ 報告書による各項目のプレビューとPDF 変換、CSV変換 と 印刷	30
⑩ ケーブル接続によるデータダウンロード / ヘルプウインドウ	31
① RTキャプチャによる歩行テストグラフの作成	32
8、SpO2・PR データグラフ と 各低酸素指標データ	33
① データのダウンロードと保存	33
② データグラフの選択と表示 / 各操作ボタン	36
<ol> <li>全グラフデータから選択範囲の拡大、縮小</li> </ol>	38
<ol> <li>各ボタンによる拡大、縮小、移動、Reset</li> </ol>	39
⑤ グラフ1時間レンジ / 報告書,プレビューと印刷	40
9、Bluetooth デバイス ドライバのマニュアル設定	42
10、リストックス2 3150 シリアルケーブルドライバのマニュアル設定	46
11、パソコンとリストックス2 3150 シリアルケーブル通信設定(ComPort番号)	50
12、通信設定の警告MSG	51
13、ライブラリの登録	53
14、PC のディスプレイ設定	57

#### 1\_本ソフトウェアの推奨動作環境

♦ PC スペック

プロセッサ	:	Core i3 以上	
実装メモリ	:	4GB 以上	
表示機能	:	$XGA (1024 \times 724)$	以上
HD ドライブ	:	256GB 以上	

◆ 周辺機器

キーボード	:	OADG106 キー準拠 × 1
USBポート	:	USB (2.0~3.1) × 3
マウス	:	標準型 (Windows7、8、10 対応型) × 1
プリンタ	:	報告書印刷用 × 1

- ♦ 対応 0S
  - Windows 7 / Windows 8、8.1 / Windows 10 (日本語対応 OS 32/64 Bit)
  - \* Microsoft は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
  - \* Windows は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の 国における登録商標または商標です。
  - \* その他使用している社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ◇ パルスオキシメータ : ノーニン社 リストックス 2 モデル 3150
- ♦ Bluetooth デバイス : SENA 社 SD1000U USB ドングル
- ※ 本ソフトウェア起動時のデフォルト設定(測定パラメータ設定画面より変更が可能)
  - ・ 画面サイズ 標準サイズ
  - ・歩行テスト時間 3-6-3分の合計12分
  - ・ラップタイム測定 OFF
  - ・グラフスケール目盛 SpO2(100 70) PR(120 40)
  - ・ボルグ値入力 ON
  - ・ボルグ値表ポップアップ OFF

その他のパラメータについては本ソフトウェアのインストール後、メインメニューより 表示する [測定パラメータ設定] 画面 とヘルプウインドウ 😲 から確認下さい。

### 2、時間内歩行試験ソフトウェアのインストール

- ◇ インストールする PC システムの[テキスト、その他項目サイズ]の設定値について 本ソフトウェアの報告書表示及び印刷時のグラフ表示にあたり、設定値が[100%]で あることを確認下さい。
  - · PC のコントロールパネル → ディスプレイ で [100%] を 確認。 変更は「14、PCのディスプレイ設定」 P57 を参照下さい。
- ◇ 操作手順番号に従い、[時間内歩行試験ソフトウェア]をPCに、インストールします。 PCの USB ポートに インストール用 USB スティックを装着します。 PCからコンピュータを選択、表示される リムーバルディスク[COERSOFTWARE]を クリック、フォルダ名 [インストール]を開き、INSTALL.EXE をクリック します。

					x
но	KO_TEST_6MW2 🕨 ExeFile	→ √ √2	ExeFileの検索		٩
(V)	ツール(T) ヘルプ(H)				
加 👻	共有 ▼ 書き込む	新しいフォルダー		•== •	0
-	名前	更新日時	種類	サイズ	
	鷆 Files	2017/06/14 17:50	ファイル フォル…		
	b CSLOG.ico	2017/06/14 17:40	アイコン	10 KB	
	INSTALL.DAT	2017/06/14 17:50	DAT ファイル	30 KB	
	INSTALL.EXE	2015/08/14 17:27	アプリケーション	1,041 KB	
	Readme.txt	2014/04/26 17:09	テキスト ドキュ	5 KB	
-	🗎 Readme1.txt	2017/00		11 KB	
			NOTALLI.LAL		

- 1) ユーザーアカウントのウインドウが表示されます。 [はい]をクリック します。
- 2) インストール画面が表示されます。 3) ドキュメントの確認後、[次へ]をクリック

「次へ」をクリックします。	しまり。
時間内歩行試験ソフトウェア Ver1.00	時間内歩行試験ソフトウェア Ver1.00
時間内歩行試験ソフトウェア Ver100インストールブログラムへようこそ このブログラムはコンゼューターに時間内歩行試験ソフトウェア Ver100をインストールします。	ドキュベナの確認マニュアルなどに記載されていない重要な内容が記載されています。
このプログラムのインストールを開始する前に、現在起動中のすべてのプログラムを必ず終了させ てください。	下記ドキュメントをお読みください。残りの部分を読むコオPage Downキーを押してください。
処理を継続する場合は「大へ」をクリックしてください。途中で処理を中止する場合は「キャンセル」 ポタンをクリックしてください。	
警告:このブログラムは、著作権法および理解条約によって保護されています。 このブログラム、まだはその一部を無断で複製配布することは法律には禁止されています。 Copyright(C) 2013 Coresoftware. All rights reserved.	
精単インストーラ 次へ(N) ++ンセル	商単インストーラ 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

- 4) ライセンス確認を同意の上、 チエックを入れ、[次へ]をクリック します。 時間内歩行試験ソフトウェア Ver1.00 ライセンスの確認 使用時のライセンス情報について記載されています。 下記のライセンス契約をお読みください。契約の残りの部分を読む場合はPage Downキーを押してください。 契約に同意するためにはすべての内容を読む必要があります。 1.05日間バル上記はこ記載された本契約の定めの一条項こでも違反した場合、本契約は自動 に終了し、本使用榴式消滅します。
  2. 弊社は、その都合により、本契約を終了することができます。本契約が終了した場合に は、お客欄はホッフトウェアおよび閲覧するドキュンと小を直向に感染しなければなり ません。 1.お客様が上記に記載された本契約の定めの一条項にでも違反した場合、本契約は自動的 1 管轄裁判所: 本契約に関連して法律上の紛争が生じた場合は、日本国における東京地方裁判所を第一審 の専属的合意管轄裁判所といたします。 チエック ☑以上の契約に同意します(A) 簡単インストーラ 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
- 5) インストール先の指定を確認後に [次へ]をクリックします。

インストール先のフォルダーを選択し、「次^			
	、」をクリックしてくださ	4 w	
C:#WT_BT#			参照(R)
		標準に戻す	(D)
選択されたドライブの空き容量	28.44 GB		
インストールに必要な空き容量:	25.43 MB		

7) ショートカットの設定画面が表示され

[次へ]をクリック します。

 6) プログラムファルダの選択画面が 表示され、[次へ]をクリックします。



- 8) インストール内容の確認画面が表示 9) インストール処理画面が表示され されます。 [次へ]をクリック します。 ファイルのコピーが実行されます。 時間内歩行試験ソフトウェア Ver1.00 時間内歩行試験ソフトウェア Ver1.00 インストール内容の確認 インストール処理完了 インストール処理が終了しました。 インストール先フォルダーなどの確認を行うことができます。 インストール内容を確認し、問題がなければ「次へ」をクリックしてください。設定内容を変更する場合は「戻る」をクリックし設定を変更してください。 インストール処理が完了しました。 インストール先フォルダー: C:¥WT\_BT インストールされたプログラムを実行するには、登録されたアイコンを選択してください。 ⊿ プログラムフォルダー: 時間内歩行試験 その他の設定: ショートカットをデスクトップに作成する 簡単インストーラ 戻る(B) 次へ(N) キャンセル 簡単インストーラ 完了(F)
- 10) インストール処理完了、[完了]をクリック します。

- 11) PC ディスクトップ画面に起動アイコン 🌗 [時間内歩行試験]が作成されます。
- 12) 起動アイコンをダブルクリック(管理者として実行)して起動します。
- 13) [時間内歩行試験ソフトウェア]の起動ウインドウが表示され、しばらくするとメニュー 画面に変わります。
- ※ このとき、下記の警告メッセージ
  - ・「ライブラリが登録されていません。」または
  - ・「Framework 3.5 のインストール」を促すウインドウが表示された場合は本マニュアル 1ページの目次 13、ライブラリの登録 を実行後、次に進んで下さい。

警告	×	
<ul> <li>ライブラリが登録されていません。</li> <li>インストール用USB内にある下記フォルダ名 Installer¥ETC¥ REGASM_実行¥LibraryInst.exe を右クリックで表示する「管理者として…」から実行して下さい。</li> </ul>		
Ok	<	
← I III Windows の機能		×
お使いの PC にあるアプリには、Windows の次の機能が必要です:		
.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)		
この機能をダウンロードしてインストールする Windows Update から必要なファイルを取得し、インストールを完了します。		
→ このインストールをスキップする お使いのアプリは、この機能がないと正しく動作しない可能性があります。		
<u>この機能の詳細を表示する</u>		
		キャンセル

- 14) メニュー画面上部 の [時間内歩行試験ソフトウェア] 文字の点滅終了後にページ 4 画面を表示、操作が可能となります。
  - ※ 本ソフトウェアは起動時にインストール用 USB メモリスティック内の認証ファイル を確認します。USB メモリスティックの確認ができない場合は使用不可となりま すのでご注意ください。

## 2\_2、時間内歩行試験ソフトウェアの再インストールとアンインストール

インストール後に再インストールを行う場合は既に登録された、通信設定、各パラメー タ及び個々の歩行テストデータ等の患者情報は初期化されません。 完全に初期化する場合は、一度アンインストールを実行後に再インストールを行って 下さい。

## 3、Bluetooth デバイス ドライバの自動設定

- 1) パソコンの USB ポートに SD1000U USB ドングルを装着します。
- 2) パソコンがインターネットに接続されている場合は SD1000U USB ドングルの装着時 にドライバのインストールが自動で行なわれ、画面右下に下記のMSGを表示します。

デバイス ドライバーソフトウェアをインストールしています ステータスを見るには、ここをクリックしてください。

3) 数秒後にMSGが消えたことを確認後に一度 SD1000U USB ドングルを引き抜き、再度の装着で下記のMSGが表示されればインストール完了です。

USB Serial Port(COM \*\*) デバイス ドライバー ソフトウェアが正しくインストール さ れました。

- ※ Windows のバージョンアップ等により上記のMSGが異なる場合があります。
   デバイスドライバのインストールの確認は 9、Bluetooth デバイスのマニュアル設定
   P 42 の 1) ~ 3)を参照下さい。
- 4) 上記MSGが表示されず、またはインターネット接続環境にない場合はマニュアル設定によりインストールを行います。次に進む前に9、Bluetoothデバイスのマニュアル設定 P 42 を参照してドライバのインストールを完了して下さい。

## 4、パソコンと Bluetooth デバイス の通信設定(ComPort 番号)

- 1) 本ソフトウェアの起動後、メニューから [パルスオキシメータ選択] をクリックします。
- 2) パルスオキシメータの選択画面が表示されます。
- 3) ①[接続 ComPort 一覧]ボタンで表示するリストから[USB Serial Port(Com)]の存在 と Com 番号を確認します。(非存在時は P6の 3、より 再実行して下さい)
- 4) ②[機器\_No ボタン] をクリックします。
- 5) ③[Com\_Port 番号]コンボリストから①で確認した ComPort 番号を選択します。
- 6) ④[メーカー名]コンボリストから「 Nonin 」を選択します。
- 7) ⑤[機種名]コンボリストから「3150」を選択します。
- 8) ⑥[測定間隔]コンボリストから「1」を選択します。
- 9) ⑦[コンティニュア]を選択します。
- 10)⑧[通信設定]の値はパルスオキシメータの仕様値を各コンボリストに設定します。
- 11) ⑨[保存]ボタンをクリックして登録します。※1

12) パルスオキシメータの選択画面が非表示となり、通信設定を終了します。

パルスオキシメータ	の選択	-ŀ (COM1)	A DECKAR	T P	5		
接続ComPort	一覧 USB Se	- <u>F (COM2)</u> rial Port (COM6)			2 _	保存	閉じる
Com F	Port 죕			(任意選択)		機種名設定	⑨ [保存]ボタン
機器 No	Com Port番号	メーカー名	機種名	測定間隔(秒)	) ×t		
No 1	6 🗸	Nonin	3150	· 1 ·	USB ドング	ιL	
2			3150		3150ケーフ	ブル	
✓ No_3	(3)	(4)	3150 (5)	- 6			
<u>No_4</u>		**** -					
<u>No_5</u>		***					
		*** •				⑪ペアリ	シグ[表示]ボタン
<u> </u>		**** <b>•</b>					
No.9		жжж				$\rightarrow$	
No 10		****		- 1 -		$\longrightarrow$	
		,		_ , _	,	- 471124	
JE1/1/1/2620							
		○ 機種別対応	7~%C%N 0	· //974		表	示
			`ストッフピット  1	<u>▼</u> ポーレート	19000 -		

※1 [機器 No\_、ComPort 番号 は使用済みまたは存在しない番号です] のMSG表示時は ①USB Serial Port(Com)]の存在と③ComPort 番号を確認後、上記 3) より 再実行して通信設定を完了します。 その他警告MSGの表示時は 12、通信設定の警告MSG一覧 を参照下さい。

## 5、Bluetooth デバイスとパルスオキシメータの通信設定(ペアリング)

- ◆ <u>Com ポート番号設定後</u>にパソコンに装着された Bluetooth デバイス と Bluetooth 搭載 パルスオキシメータ間の通信データを送受信するためにペアリングを行います。
- 1) パルスオキシメータ選択]画面の ⑩ペアリング [表示] ボタンをクリックします。
- 2) [ペアリング・通信確認]画面の[ペアリング]タブ、[シングル接続]タブ を選択します。
- 3) USB ドングルをPCに接続して ドングルリセットの⑪[実行]ボタンで初期化します。 注) この操作は新規ドングル装着時のみ実行します。[OK]ボタンで先に進みます。
- 4) パルスオキシメーター 3150 の電源ON、表示部に Bluetooth インジケータ Øの 表示及び USB ドングルの装着を確認して ⑫ [検索]ボタン をクリックします。
   Bluetooth インジケータ Ø が非表示時は、アクチベーションスイッチで表示させます。

パルスクオリティ パッテリーイン インジケータ <u>高、半</u> ジ	<b>/ジケータ</b> ☆、 <u>■低、無し</u> 、
%SpO <sub>3</sub> 表示	センサー インジケータ アクチベーションスイッチ
	🗧 Bluetooth インジケータ 🚯
Wrist <b>Ox</b> <sub>2</sub>	
脈拍数表示 パルス強度バーグ	ラフ
ペアリング、通信確認	
[ 通信接続 : シングル ]	[i] 展る
ペアリング	通信確認
シングル接続 マルチ接続	
機器リスト	
	1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1
接続する機器の検索	·····································
選択機器情報 	
	(1)[実行]ボタン
PIN⊐-F':  *******	
マロンドを招	- K <sup>*</sup> ( <sup>2</sup> ) II. [] ( <sup>2</sup> /2) ( <sup>3</sup> /2)
機器名: Nonin_Medical_Inc_192249	
アドレス: 001C05005CD6	
PINI-F : 192249	
機器情報を 登録 します	

- 5) 近隣の Bluetooth 機器を検出すると、機器リストに機器名、BTアドレスを表示します。
- 6) 機器リストに [ERROR] 表示の場合は再度 [検索] ボタン をクリックします。
- 7) 検索が終了しない、または [接続可能な機器が見つかりません] のMSG表示の場合は 一度[戻る]ボタンのクリック後に 4) よりやり直してください。
- 8) Bluetooth 機器が見つかると機器リストにその情報を表示します。
  - (リストックス 3150 の検索では <sup>13</sup>××× Nonin\_Medical\_Inc ××× が表示されます)
- 9) 機器リストより ③のファイル名をクリックして選択します。
- 10) (4) [登録] ボタンのクリックで[---ペアリング情報の保存中---] MSG表示が点滅します。

~7	マリング		通信確認			
シングル接続	マルチ接続					
機器リスト	1					
リストから接続り	る機器を選択、住	桛1子小ンノで IULC	:K』しまり。	使 突 👘		
リストから接続9 選択機器情報――	る機器を選択、値	★1子小メノを I Glic	:к]] Оду	使 究		
リストから接続。 選択機器情報 機器名 変	<sup>-</sup> る機器を選択、 更 Nonin Medic	al Inc. 192249		使索	機器名	の変更が可
リストから接続9 選択機器情報 機器名 変: アドレ:	「る機器を選択、 更 Nonin_Medic え <u>001C05005</u> 0	al_Inc192249			機器名(	の変更が可
リストから接続9 選択機器情報 機器名変 アドレ: PINコー	<sup>-</sup> る機器を選択、 更 Nonin_Medic ス 001 C05005C	al_Inc192249			機器名(	の変更が可
リストから接続9 選択機器情報 機器名 変 アドレ: PINコー	る機器を選択、 更 Nonin_Medic ス 001 C05005C	al_Inc192249		<u>検</u> 索 人	機器名(	の変更が可
<ul> <li>リストから接続9</li> <li>選択機器情報</li> <li>機器名変、</li> <li>アドレ、</li> <li>PINコー</li> <li>ペアリング情報</li> </ul>	<sup>-</sup> る機器を選択、 更 Nonin_Medic ス 001C050050 ド 192249	al_Inc192249			機器名(	の変更が可
<ul> <li>リストから接続9</li> <li>選択機器情報</li> <li>機器名変: アドレ:</li> <li>アドレ:</li> <li>PINコー</li> <li>ペアリング情報</li> </ul>	でる機器を選択、 便 Nonin_Medic え 001 C050050 ド 192249 機器名:	al_Inc192249 CD6	.192249		機器名(	の変更が可
リストから接続9 選択機器情報 機器名 変 アドレ: PINコー ペアリング情報	でる機器を選択、 便 Nonin_Medic ス 001 C05005C ド 192249 機器名: アドレス: PINコード:	al_Inc192249 2D6 Nonin_Medical_Inc. 001C05005CD6 192249	192249		送器名(	の変更が可

11) 登録が完了するとMSGが表示されます。

ペアリング		
	ок —	[OK]ボタンをクリック

- 12) ペアリング情報欄には登録された機器名、アドレス、PIN コードが表示されます。
- 13) [戻る]ボタン で終了します。
- 14) MSGが[機器情報の登録をやり直して下さい]の場合は、9)より再実行します。
- ※ 再度、上記MSG表示の場合は 12、通信設定の警告MSG一覧 を参照下さい。

## 6、通信設定の確認

パルスオキシメータ 3150 の Bluetooth インジケータ 🚯 の表示を確認します。

選択機器のモード設定、①[表示]ボタンをクリックします。
 [3150 リストックスの設定画面]が表示されます。警告MSGが表示した場合は画面を閉じて再度
 ①の[表示]ボタンをクリックします。

警告MSGがなければ、各通信設定が正しく機能している確認となります。

※その他警告MSGの表示時は P 51、12、通信設定の警告MSG一覧を参照下さい。

接続ComPort 一覧	
Com Por 機器 No No 1 No 2 No 3 No 4 No 5 No 6 No 7 No 8 No 9 No 10 - 選択機器のモ	メモリ クリア     確定 送信     閉じる       (1)     確定 送信     閉じる       (1)     (1)     (1)       (2)     (1)     (1)       (1)     (1)     (1) </td
表示	

2) ② [メモリクリア]ボタンのクリックでメモリ消去MSGを表示、[はい]で実行します



3) ③[PC 同期 ON]ボタン のクリックで、「機器の日付/時刻」を PC の時計と同期させます。

4) 「測定間隔」は ④[1秒] を選択します。

5)「オプション」では ⑤[スポット設定] を選択、⑥[Bluetooth\_ON] にチエックを入れます。 6) ⑦[確定\_送信]ボタンのクリック で各設定項目値をパルスオキシメータに登録します。



## 7、時間内歩行試験ソフトウェア操作マニュアル

- - ※ 操作手順等の詳細は本ソフトウェアの各画面、各タブのTOP右側に位置する ヘルプマーク (i) のクリックで表示するヘルプウインドウを参照下さい。

#### ◇ 本ソフトウェアを起動します。

No 1		時間内歩行試験ソフトウェア ヘルプロ	シインドウ 2017/12/02 16:07:22
	検査前患者情報 登録	バルスオキシメータ 選択	Sp02・PRデータグラフ
		測定バラメータ 設定	歩行テスト RTキャプチャ
	検査履歴 リスト	歩行テストナビゲーター	歩行テスト リアルタイム
	データ ダウンロード		歩行テスト ナビゲーター
	歩行テストグラフ作成		戻る <b>次ページ</b>

1) 歩行テストナビゲーター 画面 No\_4 が表示されます。

#### 2) [リアルタイム測定] を選択します。

	時間内歩行試験ソフトウェア	(1) 終了
No 4		2017/10/16 10:23:59
検査前患者情報 登録 ↓	→ リアルタイム測定 2)	→ 検査履歴リスト 4)
	→ RTキャブチャ - リアルタイム測定	2 報告書 5)
	→ 手動 → 2)	
パルスオキシメータ 選択	測定バラメータ 設定 デウォルト値 取込	戻る

- 3) リアルタイム測定画面が表示されます。
- 4) [患者名 選択]ボタン をクリックします。

D:	コメント	患者名 選択	☆ 検査前に	その他項目
歩行データ 最大 SGO2(%)	步行中(6分)) 	ザ狩獲 [3分]     ····     ···	<sup></sup> 選択]ボタン	Bluetooth リアルシイム 測定 開始 優準 スケール 歩行テスト グラフ
測定時刻	SpO <sub>2</sub> PR	胸部 Borg_		[ 測定データリスト ]

#### 5)検査前患者情報 登録・選択 画面が表示されます。

患者情報は歩行テスト前に登録が必要です。患者名及び情報が登録済みの場合は P13の8)に進みます。

検査前患者情報 登録・選択			
検査履歴リスト 検査前ファイル リスト	į	削除 閉じる	
[ 検査前登録ファー ]		総数[0]	
<sup> 新 →</sup> □ [検査前履歴リスト]ボタン	日理学療法士	担当 医師 解析グラフ ▲ E	
	名前	[患者情報の	 登録]ボタン
検査前登録ファイル がありません! 患者情報の 名前 に患せる	入れ、登録して下さい。;	検査前登録ファイル - RT ファイル	
▲者情報 □□	性別 ○ 男性 ○ 女性 診療科名		
		患者情報の登録	
● 西暦 ○ 平成 ○ 昭和 ○ 大正 ○ 明治	右ボタン		
	理学療法士		

- 6)未登録の場合は必須項目である名前を入力します。※1 誕生日、身長、体重の入力は、歩行距離の入力時に基準歩行距離、達成率、分速、時速の表示に必要となります。
- 7) [患者情報の登録]ボタンのクリックで各項目値が登録され、リストのTOPに表示されます。患者情報 は連続して複数の登録が可能です。
- ※1 過去の検査履歴ファイルから患者情報の取込みが可能です。 画面左上の③[検査前履歴リスト]ボタンを選択します。次に「名前入力 TEXT 欄」に検索 対象の名前を入力し、右ボタンのクリックで該当する名前全ての患者データファイルをリ スト表示します。クリックで選択したデータファイルの情報が取込まれ、[患者情報の登録] ボタンのクリックで新規登録としてリストのTOPに表示されます。

#### 8) 患者名の選択

患者検査前登録リストから登録済みの患者名をダブルクリックします。

9) 恵者名選択MSGか表示され、[OK]ホタンのクリックで	催定します。
--------------------------------	--------

検査則患者情報 登録・選択			114	
全検査履歴リスト 検査前登	録済_リスト	<b></b>	削除閉じる	
[ 検査前登録ファイル リスト ]	【 選択する ファイル名をW	クリックします 】	総数[4]	
番号 ID	名前	受付日	検査日	
1 123451123	ヤマガタ イチロウ	2017/06/04	yyyy/mm/dd	
2 123456789	オオサカヨシコ	2017/06/04	yyyy/mm/dd	
3 12345	トウキョウハナコ	2017/06/04	📏 www./mm/dd	
4	患者名選択		yyyy -/dd	
・ 検査前登録ファイル 患者情報 ID 123451123 下 誕生日 元号 正暦 ・ 単 1951 、 月 日 22 身長(0.00 cm) 第2.00 第2.00	2 ID [123451123 ] 名前 [ ヤマガタ イチロウ ] を 歩行テスト時間 : [3-6-3 ]     2 (	道沢します。 分 ※ <u>キャンセル</u> ま <u>土</u> [OK]	縁ファイル ー RT_キャフ 患者情報の登録 ボタン	>クリックで選択

#### 10)「リアルタイム測定画面」の表示

次に[☆ 検査前に ]ボタンのクリックで「検査を始める前」の説明文が 表示されます。

副内委行訓練シントウエア					
名前:ヤマガタ イチロウ ID :123451123	コメント	患者名 選択	☆ 検査前に	🚺 その他球	18
歩行データ サ行前 (3分) 最小、50(2(0) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、FR(ben) 電子、50(2(0)		☆ 検査前に]オ	(で)算差導信(目(注信) (*タン]	Bluetooth リアルタイム 測定 開始 標準 スケール 歩行テスト グラフ	
検査を始める前に このテストの目的は 6分間で 息切れがしたり、疲れたりする 途中でゆっくり歩いたりたしど 壁にもたれかかって休んでも コーンで方向転換し、スタート これから私が実際にやってみ	できるだけ長い 3かもしれません まったり休んでも かまいませんます。 うインへま戻ります ます。よく見てお	距離を歩くことです。 。 うかまいません。8 、できるだけ早く歩きす ・コーンでの方向転打 いてください。	始めて下さい。 換はできるだけ素早く?	行いましょう。	E
ここで快着自身が「往復し、 準備はよろしいですか。往復 あなたがスタートラインで方向 この歩行テストの目的は 65 い。しかし走らないでください 検査を始めます。いつでも歩	歩さ方、コーノ0 回数を数えるた& ]転換するごとにご }間でできるだけ ^。 けるように準備し	フェわり方を示す かに、このパンコンのオ カウンターを押します。 長い距離を歩くことだ ってください。	フウンターを使います。 。 ということを、もう一度	思いだしてくださ	
END					

#### ※説明文の変更、追加について

カーソルで場所を指定すると、TEXT が橙色になります。変更、追加後に『Enter』 で TEXT が白色に戻り、[☆ 検査前に ]ボタンのクリックで MSG を表示、[はい] ボタンのクリックで 登録されます。

#### 11) 通信接続の開始

パルスオキシメータを装着、Bluetooth インジケータ 😵 の表示を確認します。

12) [開始]ボタンでパルスオキシメータと USB ドングルとの接続が開始されます。

D :12345112	3	コメント	患者名 選択	☆ 検査前に	₹	の他項目
歩行データ 最大 SpO2(%) 最小 SpO2(%) 最大 PR (bom) 最小 PR (bom) 最小 PR (bom) 最大 Borg S 胸 最大 Borg S 下肢 最小 Borg S 下肢	步行前(8分)     	<u> 歩行中(6分))</u>	→ サ行後 〔3分〕  	<sup>安静回復時間</sup> (安静薬準値-回復     開始]ボタン	Bluetooth リアルタイ           開始           構準スケー           歩行テスト /	ム 測定 ・ル ドラフ
測定時刻」		SpO2F	PR_ 胸部 Borg_		[ 測定データ	?リスト ]
Sp02 [%]						Boref@

13) 数秒後に SpO2・PR の数値が表示され、下記の「測定待機中」グラフに変わり 20 秒間赤色表示で待機します。

カウントダウンが10秒を切ると実測値を表示するトレンドグラフに変わります。



※ パルスオキシメータのバッテリインジケータ残量が[低]表示、または PC画面の バッテリ が黄色表示の場合は電池交換をして下さい。 14) 「測定待機中」表示にならない場合は通信不具合と判断し、警告MSG または 警告音で通信不可を知らせます。



[OK]ボタンをクリックします。
 パルスオキシメータ 3150 の
 Bluetooth インジケータ 3 表示
 を確認します。12)、より接続を実行します。繰り返し警告MSGの
 表示時は 6、通信設定の確認
 5、ペアリング設定を参照下さい。

 [OK]ボタンをクリックします。
 PCの USB ドングル装着を確認します。ComPort 番号の確認は
 4、パソコンと Bluetooth 通信デバ イスの通信設定を参照下さい。

17) 10 秒間連続で通信異常(データの抜け等)がなければグラフがグリーン色となり、 再度、データの抜け等の発生で赤色グラフに戻ります。

OK.

データが途切れることなく連続でグリーン色であることを確認後、[測定開始]ボタン をクリックして歩行テストを開始します。

前:ヤマガタ イチロ D :123451123	י 	コメント	ļ!	患者名 選択	☆ 検査前	:	その他項目
Sp02 98 90	<sup>PR</sup> 74	120 パルス センサ 40 パッテリ 修正	<b>休憩マーカー[0</b> <b>00:00:00</b> Eボルグ スケー	休憩 「	ジップタイム [ 0 ] 60 n 00:00:00 スタ 経過時間:00分:	n 連続 7	oth リアルタイム 測定 <mark>測定開始</mark>
0 0.5	1 2	3 4	<sup>30 #9</sup> 5 6	[測定	開始]ボタン	, , ,	<b>薫準 スケール</b> 行テスト グラフ
測定時刻_1056:1	9	SpO <sub>2</sub> _98	PR_76		経過時間_	00:32 [測]	定データリスト ]
SpO2 87 0 (*) 77 7 77		Bluet	.ooth デー	-夕確認中	]		
110 100 PR 80 [bpm] 80 60							

※ 連続でグリーン色にならない場合は [Bluetooth データ確認中] 文字をクリックし てデータをリセットします。改善のない場合はパルスオキシメータの電源 ON/OFF または 本ソフトウェアを再起動して下さい。

#### 18) リアルタイム測定画面の表示

パルス音と共に SpO2と脈拍を数値及びグラフ上に表示します。 黄色部は安静時間帯、白色部は歩行時間帯を示します。



#### 19) 步行開始

歩行開始前からカウントMSGを表示、3秒前より音と秒数を表示し、 [歩行開始]MSG の表示と共に歩行を開始します。



## ※ 測定途中で強制終了する場合(測定データはリセットされます) 画面右上部の[その他項目]ボタン→[メインメニュー]ボタンのクリックで[Bluetooth リアルライム測定を中止、リセットします] MSG を表示、[はい]ボタンを選択します。

- 20) 歩行開始のやり直し
- 21) 歩行開始の失敗時に[測定中]ボタンのクリックで歩行開始待機に戻します]の MSGを表示、[はい]ボタンで歩行開始位置に戻り、[歩行待機中]MSGを表示 して待機します。 [測定中]ボタンは[歩行開始]表示に変わり、点滅します。
- 22) [歩行開始]ボタンのクリックで歩行を開始します。 歩行開始後 30 秒以内の間、何度でもやり直しが可能です。



#### 23) 声掛文字の表示

歩行開始より歩行終了までの間、1分毎に声掛文字を表示します。 文字画面のクリックで非表示となります。



#### 24) ボルグ値入力

指定時間に[ボルグ値入力]ボタンの選択可が能となり、クリックして入力します。 [★]ボタンのクリックで ボルグスケールー覧表 を画面大にポップアップします。



#### 25-1) 休憩時間の入力

休憩の発生時は[休憩]ボタンのクリックで休憩開始となり、グラフ上に緑色で表示、 再度の[休憩]ボタンで休憩を終了、休憩時間を数値及びグラフ上に表示します。



#### 25-2) **ラップタイム**

歩行開始より、[スタート]ボタンは "1 周目"と表示してカウントを開始します。 以降、コーン等による2 点間で1 周毎の基点通過時にボタンをクリックします。 ボタン表示はクリック毎に、"2 周目"、"3 周目"と表示され、0 秒よりカウントを 開始します。 歩行時間の終了時点で、基点スタート位置までの1 周に満たない 歩行距離数は歩行テスト終了、保存時に「歩行距離端数入カウインドウ」に表示 するコンボ BOX より入力します。



#### 26) コメントの入力

[コメント]ボタンでコメントリスト画面を表示します。

登録済みコメント文のクリックでグラフ上部に緑色のコメントマークを表示します。

時間内歩行試験ソフトウェア 名前:オオサカ ヨシコ ID :123456789	コメント 患者名 速取 ☆ [コメント]ボタン	
Sp02 5 ⊐×>ト		
	☑ 時刻入力 ON ヨメントクリア 閉じる	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
歩行後 歩行スL 急激な見 4TE	に体力低下による歩行速度かみられる ードが低下している。 切れを発症	-
72	2011年一日からうませた。 呼吸が大きく乱れてきた。	
100 7 PR 80 7 [bpm] 80 7 70 60	-	
50 00.00 00.01	00.02 100.04 00.06 100.07 00.09 100.10 00.12 57	

#### 27) 歩行テストの中止

何らかの理由により歩行テストを中止する場合、[測定中]ボタンをクリックします。 [歩行テストを終了します]MSGを表示、[中止マーカー]ボタンをクリックします。



28) [中止マーカー]ボタンのクリックでグラフ上に赤色の歩行中止マーカーが入り、以降 残りの歩行時間をスキップして歩行後安静時間帯より測定を続行、ボルグ値のみ が入力可能となり、安静時間帯でのデータ推移の確認が可能となります。※1



<u>※1</u> 歩行時間のスキップ ON/OFF は 測定パラメータ画面、[歩行中止マーカー]タブで 選択します。

#### 29) 歩行テストグラフの保存

全歩行テスト時間の終了以降、任意の時刻に[終了]ボタンのクリックで [歩行テストを終了します]MSGを表示、[はい]ボタンのクリックでデータの 保存、終了となります。

- ※ 上記以外の歩行テスト終了後のデータ保存
  - 1、30 秒経過後に自動停止、自動保存。
  - 2、歩行後安静時間帯に歩行開始前の SpO2・PR 値レベルに戻るまで連続 測定し、回復マーカーを確認後に自動停止、自動保存。



30) 保存した歩行テストグラフの確認はメインメニューNo1 または No4 の [検査履歴リスト]を選択します。



#### 31) 検査履歴リスト画面

時間内歩行計算

最新のデータファイルがリストの TOP に表示されます。

32) データファイルリストの項目名、「テストグラフ」の作成日時(青色)のWクリックで 作成された**歩行テストグラフ**を、青色以外の項目では全測定データを表示します。

[ 検査)	覆歴リスト ] フ	ァイル数〔96〕 選	択ファイル名:							Sort off
番号	D	名前	担当 医師	理学療法士	受付日	検査日	開始時刻	終了時刻	測定時間	テストグラフ
70	1234567890	東京大介	寺田 邦彦	廣田 負代	2014/02/17	2014/02/20	09:08:00	09:24:28	00:16:28	<del></del> /07/25
71	1234567890	東京大介	近藤 博和	三島 直子	2014/01/15	2014/01/21		04.44	00:15:44	2017/07/10
72	1234567890	東京大介	临步	行ティ	トバニフ	の作品	口(吉	<b>岳</b> )	00:28:56	2015/04/01
73	1234567890	東京大介	元 "				Ц(А		00:18:00	2017/10/21
74	67890abcaaaaaaaa	SAS患者5	川上	高橋	2015/02/03	2015/01/27	21:28:51	01:52:51	04:24:00	2015/03/03
75	123456xyz	SAS患者3	川上	山田	2015/01/13	2015/01/10	05:11:34	09:48:44	04:37:10	2015/01/13
76		RT_TEST_10			2014/12/13	2014/12/13	09:39:42	09:54:58	00:15:16	2015/03/04
77		RT_TEST_20			2014/12/13	2014/12/13	09:39:42	09:54:58	00:15:16	2015/03/04
78	8298805	test_100	橋本 成修	北川 実美	2010/10/08	2010/10/08	11:03:40	11:26:44	00:23:04	2015/03/04
79	6669078	test_100	寺田 邦彦	川邊 晴樹	2010/09/29	2010/09/29	14:02:20	14:27:48	00:25:28	2017/08/26
80	8851071	test_100	好川 貴久	川邊 晴樹	2010/09/24	2010/09/24	15:06:18	15:23:42	00:17:24	2015/03/04
81	6669078	test_100	熊本 花子	福井 次郎	2010/09/29	2010/09/29	14:02:20	14:27:48	00:25:28	2017/08/19
82	8858434	test_100	泉 知里	北川 実美	2010/10/19	2010/10/19	09:35:52	09:54:36	00:18:44	2017/08/19
83	11111	test_100	佐藤	高橋	2011/05/19	2011/05/19	12:18:16	12:32:32	00:14:16	2017/08/19
84	7413807	test_100	安田 武洋	原田 博子	2010/10/21	2010/10/21	09:20:50	09:37:14	00:16:24	2017/08/19

## 33) **歩行テストグラフ**

グラフ上部に各項目測定値の最大値、最小値、平均値、グラフ左上部に歩行開始 時刻が表示されます。 [その他項目]ボタンの[報告書]ボタンで報告書画面を表示 (P 30、報告書) [メインメニュー] ボタンでメインメニューに戻ります



#### 34) 休憩時間の追加、変更

35) 歩行テストグラフに 歩行データ の追加、変更が可能です。 「歩行テストグラフ作成」タブ、休憩マーカー設定の[作成]ボタン のクリックで グラフの歩行時間帯が橙色に変わります。マウスカーソルをグラフ上で移動させ 右上部の[歩行中\_時刻]と休憩開始時刻が一致する位置をクリック、同様に 休憩終了時刻に一致する位置のクリックで緑色の休憩範囲が設定されます。 [-]ボタン、[+]ボタン は設定した休憩マーカーを作成順に表示/非表示します。



#### 36) 歩行グラフの保存

[保存]ボタンで歩行データを保存します。



#### 37) ボルグ値の設定

「ボルグ値」タブ のクリックで各時間帯の入力欄が表示されます。 [胸部]ボタンのクリックで 胸部 ⇔ 下肢部 を選択します。 入力位置のクリックで「ボルグ値入力支援ウインドウ」が表示されます。 [ボルグ値]ボタンのクリックで順番に連続して入力が可能です。



#### 38) ボルグ値の保存

「歩行テストグラフ作成」タブ を選択、左側の「歩行グラフの保存」の[保存]ボタン のクリックでボルグ値を保存します。



#### 39) 歩行テストグラフの再作成

歩行開始時刻等の歩行データにより手動での歩行テストグラフ作成が可能です。 [3 - 6 - 3]分 歩行テストグラフの作成の[作成]ボタンをクリックします。 表示グラフが橙色になり、マウスカーソルをグラフ上で移動させ、グラフ左上の [測定時刻] と **歩行開始時刻** が一致する位置にカーソルを合わせます。



40) 一致した位置のクリックで歩行前安静、歩行、歩行後安静の設定時間に基づいた [3 - 6 - 3]分の歩行テストグラフが表示されます。

[保存]ボタンのクリックで保存されます。



※ 検査履歴リストより全スパン表示での取込み時は歩行時間確認MSGが表示します。

## 41) 歩行テストグラフ表示(歩行テスト時間)

検査履歴リストよりデータファイルの項目名、「テストグラフ」(青色)のWクリックで 歩行テスト設定時間、[3-6-3]分の歩行テストグラフを表示します。



## 42) 歩行テストグラフ表示(全測定データ表示)

[歩行テスト グラフ] ボタンのクリックで全スパンの歩行テストグラフを表示します。 全スパンの表示で歩行前安静時間帯での平均 SpO2、脈拍値から計算される 安静回復マーカーが歩行テスト時間以降の時間帯に表示されていることがわか ります。



#### 43) 各検査データの入力

の表見見て力

[検査データ]ボタンより、20項目の検査データ、他の固定項目の入力が可能です。 歩行距離(m)データの入力で、基準歩行距離、達成率、時速、分速を表示します。 20項目の検査項目は検査項目名、入力データ形式をパラメータ設定画面より任意 に設定が可能です。 [保存]ボタンで各入力データを保存します。

検査データ	データ評価	歩行テストグラフ	検査履歴リスト	その他項目
〔患者情報・測	文保存 File 〕 選択	ファイル名:〔 番号_45 東京; 	大介〕	
名前:東京大f D : 123456 <sup>年齢</sup> : 81歳 性別:男性	を 査データ]ボタン BMI: 208	祭科名 : 呼内科 当 医師 : 寺田 邦彦 学療法士: 廣田 貴代	検査日:2014年02月20日 開始時刻:09時08分00秒 [保存]ボタン	測定時間: 16分20秒 解析時間: 12分00秒 測定間隔: 4秒
18世 歩行距 サ行距離(m 基準歩行音 1500 582.9 ±	離の入力 EXI(m) 追航車(*) E82 257.3 MRC.B437h	▼ リセット 27~4 GOLD (病期分類) 酸素	流量( L/min )□_⊃C/t	様 <u>ま</u> データの 保存 保存
分速 [250.0] 検査項目	n 15.0 km 20	項目の検査項目		
_検査項目_1	- 検査項目_2		検査項目_5 血圧値 収 歩行前	縮期 (mmHg)拡張期 (mmHg)
- 検査項目_6	- 検査項目_7		検査項目_10	PaO2(mmHg) PaCO2(mmHg)
検査項目_11	-検査項目_12検査項目_13-		検査項目_15	
検査項目_16	PaCO2(mmHg)	FEV1(m) 5	(FEV1(%)	
1				

44) ラップタイム・速度の表示

[データ評価]ボタン、 [ラップタイム・速度]タブの選択で各ラップタイムの推移を 同一患者の過去 10 データまで表示します。



## 45) 歩行距離の表示 [データ評価]ボタン、 [歩行時間]タブの選択で男女、年齢による平均値に対する 歩行距離の推移を同一患者の過去 10 データまで表示します。



#### 46)過去データ比較の表示

[データ評価]ボタン、 [過去データ比較]タブの選択で、最新歩行テストグラフに 対して同一患者の過去 10 までのデータグラフを重ね表示します。

検査テ		データ	評価	歩行テストグ	57	検査履歴リスト	,	その他項目
〔患者情報	優・測定テ		選択ファイル᠄	名:〔 番号	46 東京大	介]		
名前:東) D:12 <sup>年齢</sup> :81 性別:男	京大介 34567890 歳 性	誕生日: 身長: 体重:   BMI: 2	1933年6月23日 診 169.4 cm 担 10.5 kg 理 1.0	察科名 : 循内 当 医師: 近崩 学療法士: 三」	]料 § 博和 島 直子	検査日:2014年0 開始時刻:05時41 終了時刻:06時04	1月21日 測 9分00秒 前 4分44秒 測	N定時間: 15分44秒 W新時間: 12分00秒 N定間隔: 4 秒
ラップタイム	・速度	步行距離	過去データ比較	安静回	]復時間	回復・歩行 相関	目標心拍數	****
- 過去検査ラ No ID 1 123	「一タリスト — 14567890	総数[12] 名前 東京大介	担当 医師 近藤 完	理学療法士 平井 雅子	検査日 2014/11/26	テストグラフ 2015/04/01	単数選択	選択数[2/10]
2 123 3 123 4 123	14567890 14567890 14567890	東京大介           東京大介           東京大介	佐々木 順子           川上 次郎           加持 雄介	半井 雅子 上田 智也 廣田 貴代	2014/10/18 2014/09/28 2014/08/29	2015/04/01 2017/05/01 2015/04/01	クリア	標準スケール
測定時刻	_00:00:00 歩行開始時刻	000000 SpO₂_100  :05時53分36秒	100 PR_280 100	胸部 日	org_20 100	選択範囲_0	0:00:00	
SpO2 (%)			*	*	*			アン・ Poref値
100							• 	Borefit
(BPM) 100				*	•		······	

#### 47) 安静回復時間の表示

[データ評価]ボタン、 [回復・歩行相関]タブの選択で、安静回復時間と歩行距離を 示す相関グラフを表示します。



#### 48) 目標心拍数の表示

[データ評価]ボタン、 [目標心拍数]タブの選択で、男女、年齢による指数から 歩行時の目標心拍数グラフを表示します。

検査データ	データ評価	歩行テストグラフ	検査履歴リスト	į	その他項目
〔患者情報・測定デー	匀保存 File 〕 選択ファイル名	:〔番号_47 東京大介〕		時間内步行試	険ノフドウェア
名前: 東京大介 ID : 1234567890 年話: 81 歳 性別: 男性	誕生日: 1933年06月23 身長: 1695cm 体重: 585km BMI: 20 <i>3</i>	1 診察科名: リハビリ科 担当医師:佐藤平太 理学療法士:山田忠雄	検査日: 2013年12月 開始時刻: 09時47分( 終了時刻: 10時15分)	10日 測定 10秒 解析 16秒 測定	時間: 28分56秒 時間: 12分00秒 間隔: 4秒
ラップタイム・速度	歩行距離   過去デー	久比較 安静回復時間	回復·步行 相関	目標心拍数	*******
PR(bpm) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	PR 目: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>様心白田秋 表示グラフ</li> <li>様子の アメリック</li> <li>キネの 6.00 アメリック</li> <li>キネの 6.00 アメリック</li> <li>(分)</li> <li>酸しい 以互動 (70%)</li> <li>97 以上</li> </ul>			

#### 49) 報告書

[その他項目]ボタン のクリックで表示する [報告書]ボタンの選択で各報告書の プレビュー画面を表示、CSV 変換、PDF 変換、印刷 を実行します。

1~3 のグループ毎に任意の項目にチエックを入れ、登録が可能です。 選択されたグループのチェック項目がプレビュー、印刷の対象となります。

***ur** └ ▼ 選択ファイル名:〔番号_2 No_1〕								
グループ 1	グループ 2	グループ 3						
☞ 歩行テスト報告Ⅰ(患者提供用))	☑ 歩行テスト報告Ⅰ(患者提供用)	☑ 歩行テスト報告Ⅰ(患者提供用)						
☞ 歩行テスト報告Ⅱ(トレンドグラフ)	☑ 歩行テスト報告Ⅱ(トレンドグラフ)	☑ 歩行テスト報告Ⅱ(トレンドグラフ)						
□ ラップタイム	☑ ラップタイム	🗖 ラップタイム						
□ 歩行距離	▶ 歩行距離	□ 歩行距離						
🗆 安静回復時間 / 回復・歩行 相関	☑ 安静回復時間 / 回復·歩行 相関	□ 安静回復時間 / 回復・歩行 相関						
□ 目標心拍数	▶ 目標心拍数	□ 目標心拍数						
□ 測定 データ	▶ 測定 データ	🔽 測定 データ						
▼ SpO2・PR データグラフ	■ SpO2・PR データグラフ	🔲 Sp02・PR データグラフ						
▼ SpO2・PR データグラフ(1時間レンジ)	□ SpO2・PR データグラフ(1時間レンジ)	□ SpO2・PR データグラフ(1時間レンジ)						
□ RT_キャプチャ 歩行履歴リスト	▼ RT_キャプチャ 歩行履歴リスト	■ RT_キャプチャ 歩行履歴リスト						

50) 各報告書のプレビュー

TOPに 印刷、CSV ファイル変換、PDF ファイル変換のボタンを表示します。 各ボタンのクリックで Windows システムのウインドウによる 印刷画面 または ファイル保存画面を表示、指示に従い実行します。



#### 51) データダウンロード

長時間連続データの取込み時に使用します。 通信ケーブル(オプション)の接続でパルスオキシメータのメモリより全測定データの ダウンロードが可能です。 終了後に最新データをTOPにリスト表示します。 リスト表示する No のクリックでグラフ表示画面にデータを取込みます。

データ ダウンロード				
┌ロード中 の File情報 ──				
〔 患者情報・測定データ(	呆存 File 〕	P	$\overline{\mathbf{n}}$	料油 没収 問いろ
選択ファイル名:〔 番号_2 r	rrr )	ſ	$\checkmark$	
ダウンロードファイル リスト	総数[ 111 ]			現在の通信設定
No 測定日	開始時刻 終了時刻	測定時間	測定間隔	ComPort番号: 29 (任意選択)
1 2017/08/31 2 2017/08/29	$\begin{array}{r} 08:14:57 \sim 08:19:45 \\ 10:15:27 \sim 10:16:48 \end{array}$	00:04:48 00:01:21	1 Sec 🔺 1 Sec 🔳	機器 No : 3
3 2017/08/29 4 2017/08/28	$09:39:56 \sim 09:56:36$ $08:10:16 \sim 08:11:19$	00:16:40	1 Sec	Maker名 : Nonin
5 2017/08/28	$08:03:00 \sim 08:09:34$	00:06:34	1 Sec	機種名 : 3150
7 2017/08/28	$12:00:13 \sim 08:02:55$ $12:00:13 \sim 12:01:19$	00:02:22 00:01:06	1 Sec	メモ :
8 2017/08/25 9 2017/08/24	$16:42:09 \sim 16:43:34$ $16:39:38 \sim 16:47:17$	00:01:25 00:07:39	1 Sec	受信形態 : 機種別対応
10 2017/08/24	$16:30:19 \sim 16:39:24$	00:09:05	1 Sec	
12 2017/08/24	$16:03:16 \sim 16:11:52$ 14:18:02 $\sim 14:24:42$	00:08:36	1 Sec	
13 2017/08/24 14 2017/08/24	$\begin{array}{c} 10:04:32 \ \sim \ 10:06:32 \\ 09:56:25 \ \sim \ 09:57:27 \end{array}$	00:02:00 00:01:02	1 Sec - 1 Sec -	ダウンロード

#### 52) ヘルプウインドウの表示

各画面 および 各タブのTOPに位置するヘルプマーク の選択で、画面に 応じた操作手順等の詳細を説明するヘルプウインドウを表示します。 [ヘルプリスト]ボタンのクリックでヘルプー覧リストが表示されます。



#### 53) 測定パラメータ画面

システムの動作及び歩行テストグラフ作成に関係する全てのパラメータ設定を行います。

各タブの設定項目、機能の詳細説明は画面上部のヘルプアイコン ()のクリックで 表示する「ヘルプウインドウ」を参照ください。

選択文字列	報告書·施設名	フリー検査項目	画面サイズ	修正ボルグスケール	SAS解析設定値	歩行グラフ作成	Bluetooth 通信	
時・歩行 時間	;時間 安静回復基準値 ラップタイム 基準歩行距离計算式			歩行中止マーカ	印刷	アラーム音・音量	音·音量 上下限値·表示ON/OF	
安静・歩行 時間	5 5							
- 歩行テスト測測	定時間の設定 ――	一步	行開始モード―――		休憩(時	刻·時間〉計測―――		
步行前安	清神時間 (分)					ON C OF	F	
	3 -		○ 歩行開始時 ○ 歩行開始後	任意	歩行テス	ト終了時の自動停止ー		
一歩行時間	(分)		歩行開始よりやり	直し可能時間	0	ON © OF	F	
	6 -		30秒	•		安静回復時間の取得	後に停止	
步行後安	<b>浦時間</b> (分)————				連続測定	16寺間		
	3 -		○ 待機無し		0	3時間 🔿	6 時間	
			○ トレント・チェック連続測	定	•	12 時間 💦 🗧	24 時間	

- 54) RTキャプチャ による歩行テストグラフの作成
- ◆ リアルタイム通信が不適な環境、または Bluetooth 非搭載型パルスオキシメータの 歩行テスト時に使用します。

歩行テスト終了後にパルスオキシオキシメータからケーブル接続によるダウンロード データと重ねあわせ、歩行テストデータ報告書を自動作成します。

☞ タイムアップ音 ON/OFF		אלאב		患	者名 選択		その他項目
名前:3333333333333 ID :	性别:男性 身長:	年齢: 体重:	擬生日: EMI:	診察科名:	担当 医師 理学療法:	: t:	☆検査前に
日付 時表 2017/06/20 17 - 開始時刻 延過 00:00:00 00 - 安静開始より 00:00:00 - 多行開始まで 00:00:00	1 (12:55 時間 ):00:00	(休憩マー 0 ラッブター 0	-ヵ- [o] 0:00:00 (A [0] 80 mi 0:00:00 月始ボタ:	) <sup>連続</sup> ンを押し	休憩 スタート ます	步行	<b>開始</b>
<b>胸部 修正ポルグ スケール</b> 0 0.5 1	2	3 4	1 5	6	7 8	9 1	0 *
-歩行テスト インジケーター							ØEBore 1

※ 操作手順等の詳細は本ソフトウェアの各画面、各タブのTOP右側に位置する ヘルプマーク () のクリックで表示するヘルプウインドウを参照下さい。

## 8、SpO2・PR データグラフ と 各低酸素指標データ

- ※ データダウンロードはケーブルドライバ及び通信設定が必要です。下記の設定を完 了後に次のステップに進みます。 <u>10、リストックス2 3150 シリアルケーブルドライバのマニュアル設定</u> 11、パソコンとリストックス2 3150 シリアルケーブル通信設定(ComPort 番号)
- パルスオキシメータとPCのUSBポートをシリアルケーブルで接続します。
   本ソフトウェアを起動、メインメニューの [データダウンロード] を選択します。

j		時間内歩行試験ソフトウェア		1 終了
No 1			_	2017/12/02 16:07:22
	検査前患者情報 登録	バルスオキシメータ 選択	SpO2 PR5	データグラフ
		測定バラメータ 設定	歩行テスト F	RTキャブチャ
	検査履歴 リスト	[データダウンロード	〕ボタン	リアルタイム
	データ ダウンロード		歩行テスト	ナビゲーター
	歩行テストグラフ作成		戻る	次ページ

3) データダウンロード画面が表示され、現在の通信設定が表示されます。



- 4) [ダウンロード] のボタンで、[ダウンロードチェック]、[ダウンロード待機中] と表示 が変わり [ダウンロード中] の表示が点滅して緑色バーが進行します。
   ダウンロード終了前の ボタンのクリックでダウンロードを中止します。
- 5) 全データのダウンロード終了時に最新のデータを先頭に、順にリスト表示されます。
- 6) リスト中のデータファイルのWクリックで、選択データのグラフ画面を表示します。

ーード中 File 属性 選択ファイ	□-ト の File情報 — た: %名:	-		デー	タファイルな	をwクリッ	ク
-ダウンロ・ No 2 3	-ドファイル リスト 測定日 2017/12/13 2017/12/13 2017/12/13	総数[3] 開始時刻 17:14	〒165刻 測定8 17:104 00:0 :40:41 00:0 :42:54 00:0:	新聞 測定問題 2131 Sec 1:52 1 Sec 3:10 1 Sec	現在の通信部 ComPort番1 機器 No Maker名 機種名 反モ 受信形態	設定 号: 27 (任意道 : 2 : Nonin : 3150 : 3150 : 機種別対応 ダウンロード	選択) ーブル

- ※選択した全データファイル中に 90%以上の非測定データが含まれている場合は MSG「 非測定データ > 90% 」の警告ウインドウが表示されます。
- 7) データダウンロード画面が左下に移動、選択したデータのグラフを表示します。
- 8) データダウンロード画面の[閉じる]ボタンをクリック、次に[保存]ボタンでダウンロード リストより選択した「No」が名前として検査履歴リストのTOPに登録されます。



		時間内歩行試験ソフトウェア		() 終了	
No 1				2017/12/02 16:07:22	
検査前患者情報 登録		パルスオキシメータ 選択	SpO2*PRデータグラフ		
	[SpO2・PR デ-	歩行テスト RTキャブチャ			
検査	査履歴 リスト		歩行テスト	リアルタイム	
データ	マダウンロード		歩行テスト:	ナビゲーター	
歩行テストグラフ作成			戻る	次ページ	

9) メインメニューに戻り、[ SpO2・PR データグラフ ] を選択します。

10)検査履歴リストから表示する患者データファイルをWクリックで選択します。

	+		[	16/2						7.0.4H-F.D
侠	直ナータ	テージ計1回		歩1丁テスト:		快宜腹加	だリスト		₩	モの他項目
[検査]	履歴リスト ] フ	ァイル数〔96〕 選	択ファイル名:	жжжже		кжжжж				Sort off
番号	D	名前	担当 医師	理学療法士	受付日	検査日	開始時刻	終了時刻	測定時間	テストグラフ
1		No_1			2017/12/05	2017/11/14	23:38:24	04:25:53	04:47:29	
2		No_111	_		2017/12/02	20 14	23:38:24	04:25:53	04:47:29	
з		No_1		串去二		<b>7 1</b> 1.	3:38:24	04:25:53	04:47:29	
4		test40		忠日ノ	—y,)	7170	himmiss	hh:mm:ss	hhimmiss	
5		深野 睡眠データ			2017/11/15	2017/11/14	23:38:24	04:25:53	04:47:29	
6		No_1888			2017/11/06	2017/11/05	22:38:13	02:10:03	03:31:50	
7	123456789	東京 美智子	吉田	山田	2017/11/03	2017/11/02	22:49:21	06:44:11	07:54:50	
8	dddddd	No_11			2017/11/03	2017/11/02	22:49:21	06:44:11	07:54:50	
9		test50			2017/10/31	yyyy/mm/dd	hh:mm:ss	hh:mm:ss	hh:mm:ss	
10		test20			2017/10/31	yyyy/mm/dd	hhimmiss	hh:mm:ss	hhimmiss	
11		test10			2017/10/31	yyyy/mm/dd	hhimmiss	hh:mm:ss	hhimmiss	
12		0000			2017/10/26	2017/10/23	15:18:53	15:30:26	00:11:33	
13	1234567890	患者1			2017/03/26	「患者	恄叝	変更]	ボタン	
14		No_2			2017/10/27					(11/05
15		8888888888			2017/10/23	201	16:11:39	16:24:14	00:12:35	2017/10/23
各項	目検索				患者情報	変更 ファ・	イル削除	ファイル	操作	リスト印刷

- 11) [患者情報変更]ボタンで表示する画面より患者名、ID等の変更が可能です。
- 12) [変更]ボタンで表示する各項目が登録され、検査履歴リストに反映します。

[ 検査履歴 ファイル番号 = 1 ]	変更閉じる
<b>患者情報</b> □	性別 ○男性 ○女性 診療料名
	担当医師          理学療法士
- 身長 (0.00.cm) - 体重 (0.00Kg) - BMI - BMI	パラメータ変更

- 13) 選択された全スパンの患者データファイルがグラフ表示されます。
  - ・画面上部に SpO2、PR 測定データの各 Max、Min、Ave 及び低酸素指標の項目の データが表示されます。
  - ・その下に SpO2・PR グラフの拡大、縮小幅の位置を示す選択範囲確認用グラフが 表示され、直下のバーグラフは SpO2・PR のリミット外 とアーティファクトを示します。
  - ・中央には SpO2を示す青色グラフ、PR を示す緑色グラフ、SpO2 連続下降時間を示すグラフが表示されます。



o



14) [その他項目] ボタン のクリックで 操作ボタンリスト が表示されます。

15) 操作ボタンリスト

メインメニュー	:直近のスタートメニュー画面に戻ります。
報告書	:表示グラフのプレビュー、印刷画面を表示。
パラメータ設定	:パラメータ設定画面を表示。
自動スケール	:SpO2・PRのY軸目盛を交互に 自動⇔標準。
SpO2下降值 表示	:SpO2・PR データに重ねて交互に 表示⇔非表示
グラフ1時間レンジ	:全スパングラフを1時間レンジで分割表示。

- Limit / アーティファクトグラフ
   SpO2・PR の上下限範囲外時にそれぞれのグラフ色と同色をライン表示します。
   SpO2・PR が同時に上下限範囲外時の場合は赤色表示となります。
   体動、非測定時は黒色ラインが表示されます。
  - ※ SpO2 下降値グラフにいて SpO2 Max 連続下降時間を SpO2・PR グラフ上に重ねて表示し、表示 ⇔ 非表示 が可能です。測定データが[パラメータ設定画面]、[SpO2・PR 測定値]タブ、SpO2 値連続下降数 I に設定された値以上の条件時にその開始位置をグラフ上に表示 し、選択範囲中の最大値を赤色で表示します。

- 17) 全グラフデータからの選択範囲の拡大、縮小
- 18) グラフ上から最初に拡大する開始位置をクリック、次に拡大の終了位置をクリックして選択範囲を確定します。拡大中の範囲から更に拡大も可能です。 選択範囲外のクリックで選択範囲をリセットします。



19) 選択範囲中央部のクリックで選択範囲を拡大した SpO2・PR グラフが表示されます。 上部の選択範囲確認グラフから選択開始位置と範囲を確認することができます。



20) 選択範囲の移動

選択範囲確認グラフ上でクリックした位置に選択範囲の開始位置が移動し、 その範囲を拡大したデータを SpO2・PRグラフに展開します。



- 21) 各ボタンによる拡大、縮小、移動、Reset
  - [ ← ]、[ → ] ボタン [ + ]、 [ − ] ボタン [ Reset ] ボタン
- : 選択範囲を矢印方向に移動します。 : 選択範囲を拡大、縮小します。 : 全スパングラフに戻します。



### 22) グラフ1時間レンジ

選択されたデータファイルを1時間レンジグラフとして分割して表示します。



23) 報告書

[その他項目]ボタンで表示する [報告書]ボタンの選択で各報告書の プレビュー画面を表示、CSV 変換、PDF 変換、印刷 を実行します。

1~3 のグループ毎に任意の項目にチエックを入れ、登録が可能です。 選択されたグループのチエック項目がプレビュー、印刷の対象となります。

BE書 印刷部数 1 ● [Sp02・PR 測定データ] 選択ファイル名:[番号5 東京 美智子] 印刷 ブレビュー 閉じる						
グループ 1	<i>ブルー</i> プ 2	グループ 3				
<ul> <li>□ 歩行テスト報告 I (患者提供用)</li> <li>□ 歩行テスト報告 I (トレンドグラフ)</li> <li>□ ラッブタイム</li> <li>□ 歩行距離</li> <li>□ 安静回復時間 / 回復・歩行 相関</li> <li>□ 目標心拍散</li> <li>□ 測定 データ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ</li> <li>□ RT_キャブチャ 歩行履歴リスト</li> </ul>	<ul> <li>□ 歩行テスト報告 I (患者提供用)</li> <li>□ 歩行テスト報告 I (トレンドグラフ)</li> <li>□ ラッブタイム</li> <li>□ 歩行距離</li> <li>□ 安静回復時間 / 回復・歩行 相関</li> <li>□ 目標心拍数</li> <li>□ 別定 データ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ(1時間レンジ)</li> <li>□ RT_キャブチャ 歩行履歴リスト</li> </ul>	<ul> <li>○ 歩行テスト報告 I (患者提供用)</li> <li>○ 歩行テスト報告 I (トレンドグラフ)</li> <li>□ ラップタイム</li> <li>□ 歩行距離</li> <li>□ 安静回復時間 / 回復・歩行 相関</li> <li>□ 目標・付拍数</li> <li>☞ 測定 データ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ</li> <li>□ Sp02・PR データグラフ(1時間レンジ)</li> <li>□ RT_キャブチャ 歩行履歴リスト</li> </ul>				

24) 各報告書のプレビュー

TOPに 印刷、CSV ファイル変換、PDF ファイル変換のボタンを表示します。 各ボタンのクリックで Windows システムの 印刷、または ファイル保存画面を 表示、指示に従い実行します。



## 9、Bluetooth デバイス ドライバのマニュアル設定

- 1) パソコンの USB ポートに SD1000U USB ドングルを装着します。
- 2) コントロールパネルからデバイスマネージャを選択します。
- 3)「ポート(COMとLPT)」の下に「USB Serial Port(Com 番号)」の表示があれば ドライバの設定は完了しているので、ここで終了します。 続けてページ8の4、パソコンとBluetoothデバイスの通信設定(ComPort 番号) を実行します。
- 4) 「 **ほかのデバイス 」の下に** [USB Serial Port ]、 [FT232R USB UART ] または「 ポート(COM と LPT) 」に [USB Serial Port(Com 番号)]以外の表示 がある場合はドライバが未設定の状態です。正しく設定するために 5) に進みます。



5) [USB Serial Port] または [FT232R USB UART]に カーソルを合わせ、右クリック で表示するウインドウから「ドライバーソフトウェアの更新」をクリックします。



6) [ドライバーソフトウェアの更新-通信ポート] 画面を表示します。 インターネット接続環境であれば ①を、非接続の場合は ②をクリックします。



- 7) ドライバーソフトウェアを検索する画面を表示します。
- 8) サブフォルダーも参照する にチエックを入れ、[参照] ボタンを クリックします。

コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します:	
チエックを入れる	[参照] ボタン
コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性があるインストールされたドライバー ソフトウ と、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバー ソフトウェアが表示され す。	τ <i>Ρ</i> ま
次へ(N)	キャンセル

9) フォルダーの参照画面 を表示します。

「コンピュータ」→「インストーラの USB ドライブ」→「インストーラ」→「ETC」 と開き、「SD1000U\_Driver」の[SD1000U 32]または[SD1000U 64]を選択し、※1 [OK]ボタンをクリックします。

※1 Windows の OS が 32 ビット版または 64 ビット版をコントロールパネルのシステム で確認して下さい。



10) 検索先が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。

🚱 🗕 ドライバー ソフトウェアの更新 - USB Serial Port (COM6)
コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。
次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します:
0:¥インストーラ¥ETC¥SD1000U_Driver ◆ 参照(R)
→ コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性があるインストールされたドライバー ソフトウェア と、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバー ソフトウェアが表示されます
<sup>9,0</sup> [次へ] ボタン
次へ(N) キャンセル

11)ドライバーソフトウエアインストール終了の画面が表示されます。[閉じる]ボタンのクリックで完了です。

	×
「「」ドライバー ソフトウェアの更新 - USB Serial Port (COM11)	
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
USB Serial Port	
このコンピューターを再起動するまで、インストールしたハードウェアは正しく動作しません。	
	5(C)

12) ドライバーソフトウエアインストール終了画面に至らない場合は USB ドングル装着の確認及び <u>9、Bluetooth デバイスのマニュアル設定</u>の1) より再実行して下さい。

## 10、リストックス2 3150 シリアルケーブルドライバのマニュアル設定

- 1) パソコンの USB ポートにリストックス 3150 に接続したリアルケーブルを装着します。 リストックス 3150 に「 CP 」表示があることを確認します。
- 2) パソコンのコントロールパネルからデバイスマネージャを選択します。
- 3) 「 ポート(COM と LPT) 」の下に [ <u>Nonin Model 3150(Com 番号)</u>]の表示があれ ばドライバの設定は完了していますので 続けて、50 ページ の 11、シリアルケーブルの Com 番号の登録を行って下さい。
- 4)「 ほかのデバイス 」に [ Model 3150 」または
   「 ポート(COM と LPT) 」に [ USB シリアル デバイス(Com 番号) ] が表示される場合はドライバが未設定の状態です。正しく設定するために 5) に進みます。
- 5)「Model 3150」または「USB シリアル デバイス」にカーソルをあわせ、右クリックで 表示するウインドウから、「ドライバーソフトウェアの更新」をクリックします。



6) [ドライバーソフトウェアの更新-通信ポート] 画面を表示します。 下段のコンピュータを・・・をクリックします。



- 7) ドライバーソフトウェアを検索する画面を表示します。
- 8) サブフォルダーも参照する にチェックを入れ、[参照] ボタンを クリックします。

コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します:	▼ 参照(R)
チェックを入れる	[参照] ボタン
→ コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から この一覧には、デバイスと互換性があるインストールさ と、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバー す。	選択します(L) れたドライバー ソフトウェア ソフトウェアが表示されま
	次へ(N) キャンセル

ワオルダーの参照画面 が表示されます。
 「コンピュータ」→「インストーラの USB ドライブ」→「インストーラ」→「ETC」

と開き、「Nonin 3150SC Driver」を選択し、[ OK ]ボタンをクリックします。



10)検索先が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



11) このデバイスをインストールしますか?の[インストール]ボタンをクリックします。

	×
← 📱 ドライバーの更新 - USB シリアル デバイス (COM4)	
ドライバーをインストールしています	
Ⅲ Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: Nonin Medical, Inc. ボート (COM と LPT) 冬季 発行元: Nonin Medical Inc.	
<ul> <li>Nonin Medical Inc." からのソフトウェアを常に信頼する (A)</li> </ul>	1ンストール(1) 1ンストールしない(N)
信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールして アを判断する方法	ください。 安全にインストールできるデバイス ソフトウェ

11) 下記のセキュリティ画面が表示した場合は下段をクリックして先に進みます。



12) ドライバーソフトウエアインストール終了、[Nonin Model 3150]の画面が
 表示されます。[閉じる]ボタンのクリックで完了です。
 続けて、次ページの11、シリアルケーブルのCom番号の登録を行って下さい。

○ ■ ドライバー ソフトウェアの更新 - Nonin Model 3150 (COM17)	×
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
Nonin Model 3150	

13) ドライバーソフトウエアインストール終了画面に至らない場合は USB ドングル装着 の確認及び 10、リストックス2 3150 シリアルケーブルドライバのマニュアル設定 の1)より再実行して下さい。

## 11、パソコンとリストックス2 3150 シリアルケーブル通信設定(ComPort 番号)

- 1) 本ソフトウェアの起動後、メニューから [パルスオキシメータ選択] をクリックします。
- 2) パルスオキシメータの選択画面が表示されます。
- 3) ①[接続 ComPort 一覧]ボタンで表示するリストから ⑪[Nonin Model 3150(Com)]の 存在と ComPort 番号を確認します。
- 4) ②[機器\_No ボタン] をクリックします。
- 5) ③[Com\_Port 番号]コンボリストから①で確認した ComPort 番号を選択します。
- 6) ④[メーカー名]コンボリストから「 Nonin 」を選択します。
- 7) ⑤[機種名]コンボリストから「3150」を選択します。
- 8) ⑥[測定間隔]コンボリストから「1」を選択します。
- 9) ⑦[コンティニュア]を選択します。
- 10)⑧[通信設定]の値はパルスオキシメータのメーカ仕様値を各コンボリストに設定します。
- 11) ⑨[保存]ボタンをクリックして登録します。※1

12) パルスオキシメータの選択画面が非表示となり、通信設定を終了します。

パルスス	オキシメータの	)選択				
B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	続ComPort - Com Po	→覧 通信ボー 通信ポー	odel 3150 (COM1) ├ (COM1) ├ (COM2)	3)	· (任意選択)	保存     閉じる       9     機種名設定
	機器 No	Com Port番号	メーカー名	機種名	測定間隔〈秒	<del>ع</del> لا (لا
	<u>No_1</u>	6 🚽	Nonin 🚽	3150	▼ 1 ▼	USB ドングル
	No 2	13 /-	Nonin	3150	- <u>1</u> -	3150ケーブル
2	No_4	3	4	315	· 6	
	No_5	0 -	жжж 🔻		- 1 -	
	No_6	0 -	*** 👻		· 1 ·	
	No_7	0 –	***		▼ 1 ▼	
	No_8	0 🚽	жжж 🖵		▼ 1 ▼	
	No_9	0 –	*** 👻		· 1 ·	
	No_10	0 –	жж		▼ 1 ▼	X
	選択機器の	モード設定	_受信形態	通信設定		ペアリング
	表			ュア データビット 8	3 💌 ハツティ	N <u>→</u> 表示
			◎ 機種別対応	ひ ストッフピット 1	▼ ホーレート	9600 -

※1 [機器 No\_1、ComPort 番号は使用済みまたは存在しない番号です] のMSG表示時は ①[Nonin Model 3150(Com)]の存在と Com 番号が、③の ComPort 番号と一致 することを確認、または 上記 2)より再実行して通信設定を完了します。 その他警告MSGの表示時は <u>12、通信設定の警告MSG一覧</u>を参照下さい。

## 12、通信設定の警告MSG一覧

※ 下記の警告MSGによる対応の前に一度、[パルスオキシメータの選択画面]の[閉じる] ボタンをクリックしてメインメニューに戻り、再度[パルスオキシメータの選択画面]を選択 し、表示する[保存]ボタンをクリック後に操作をしてみて下さい。 以降も警告MSGを表示する場合、下記にすすんで下さい。

ComPort番号	
<ul> <li>機器 No_2 ComPort番号 27 号です。</li> <li>USBドングル または ケーブ 号を設定して下さい。</li> </ul>	は使用済み、または存在しない番 ル接続を確認、正しいComPort番
	ОК

発生時の操作

- 1) 「パルスオキシメータ選択画面」で [保存]ボタンを ON
- 存在しない ComPort 番号を選択した。
   [接続 ComPort 一覧]ボタンより ComPort リストから正しい番号を確認、設定します。
- 2) 「パルスオキシメータ選択画面」で選択機器のモード設定の[表示]ボタンを ON。
  - USBドングルが未接続である。
     正しく接続します。
- 3) 「データダウンロード画面」で [ダウンロード]ボタンを ON
  - シリアルケーブルが未接続である。
     正しく接続します。

通信	C. A Product
0	No_1 Com_Port番号 6 の通信ができません。 USBドングルの装着および機器の状態を確認して下さい。
	ок

#### 発生時の操作

- 「パルスオキシメータ選択画面」で選択機器のモード設定の[表示]ボタンを ON ■ 3150の画面に Bluetooth インジケータ 🕅 がない。
  - 3150の Bluetooth インジケータ表示ボタンを押して表示を確認。
     3150本体の電源がOFF。
  - 3150本体の電源かOFF。
     センサーを接続して電源ONにする。

ิด	機器情報の登録をやり直して	下さい。
		ОК

発生時の操作

「ペアリングの[登録]ボタンを ON [戻る]ボタンを押し、P 8 の 4) より再実行する。 P 7 の <u>4、</u>及び P8 の <u>5、</u>を再実行する。



#### 発生時の操作

「リアルタイム測定画面「」で[開始]ボタンを ON

- パルスオキシシメータ 3150 の Bluetooth インジケータの表示がない。
   3150本体のアクチベーションスイッチを長押 し又はセンサーから指を外し再度装着後に Bluetooth インジケータを確認後、[開始] ボタンをクリックします。
- 3150 と PC の USB ドングル間のペアリング が正しく設定されていない。 5、ペアリング設定を参照して再設定します。



#### 発生時の操作

[リアルタイム測定画面」で[開始]ボタンをON

 ComPort がOFF。 一度、メインメニューに戻り、再度 [リアルタイム測定]ボタンより再接続を実行する。



#### 発生時の操作

「リストックス設定画面」で [メモリクリア]、[確定送信示]ボタンを ON。 ■ USBドングルまたはシリアルケーブルが未接続である。 正しく装着されていることを確認します。



#### 発生時の操作

「データダウンロード画面」で[ダウンロード] ボタンを ON

- 3150本体の電源がOFF。 パルスオキシメータ選択画面の[接続 ComPort 一覧]ボタンよりComPortリス トから正しい番号を確認、設定します。
- メモリデータが無い。
   数分間データを取り、確認します。

## 13、ライブラリの登録

- ◆ [時間内歩行試験ソフトウェア]のインストールを終了後、
   をダブルクリックして
  起動した時に、ライブラリが登録されていない、または Microsoft Net Framework 3.5
  がインストールされていないことを示す 警告MSG が表示する場合の対応。
  - 1) Microsoft Net Framework 3.5 のインストールを促すMSGが表示した場合。



Windows10 の場合はインターネット接続が必須です。 赤枠をクリックして NET FRAMEWORK3.5 をインストールします。

2) ライブラリが登録されていません。のMSGが表示した場合。



USB インストーラのフォルダ名、「インストーラ」 → [ETC] → [REGASM\_実行] → LibraryInst.exe を右クリックで表示する「管理者として……」をクリック して登録します。 起動アイコン ) をダブルクリック後、MSGがなければ正しく登録されたことを示します。

※ 同現象が再表示する場合はPCを再起動し、本ソフトウェアの再インストール(ページ 3) を実行します。

# NET FRAMEWORK 3.5 をインストールするには

#### • Windows7

Windows 7 は基本的に標準搭載され、初期状態では有効になっていますが、無効化されている場合は、以下の手順で有効化してください。

「スタート」ボタンを押し、「コントロールパネル」→「プログラム」をクリック。



「プログラムと機能」内の「Windows の機能の有効化または無効化」をクリック。



Microsoft .NET Framework 3.5.1」にチェックがない場合、チェックを入れ、「OK」ボタンを



### • Windows10

Windows 10 は初期状態では無効になっています、以下の手順で有効化してください。 「スタート」ボタンを押し、「コントロールパネル」 → 「プログラム」をクリック。



「プログラムと機能」内の「Windows の機能の有効化または無効化」をクリック。



#### Microsoft .NET Framework 3.5.をチェック、「OK」ボタンを押します。

💽 Windows の機能	—		×
Windows の機能の有効化または無効化	;		•
機能を有効にするには、チェックボックスをオンにしてくださ は、チェックボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチ 部が有効になっていることを表します。	い。機能を エック ボック	を無効にす クスは、機	るに 能の一
⊛ ■NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0	を含む)		^
.NET Framework 4.7 Advanced Services			
Internet Explorer 11			
🗉 🗹 🔤 Media Features			
Microsoft Print to PDF			
Microsoft XPS Document Writer			
	-		
Remote Differential Compression API 🗄	ポート		
RIP リスナー			
□ □ Telnet クライアント			¥
C	К	キャン	セル

「Windows Update からファイルをダウンロードする」をクリック。 (この時、インターネットが接続していることを確認)

×
← m Windows の機能
一部の機能のインストールを完了するには、Windows Update でファイルをダウンロードする必要が あります。
→ Windows Update からファイルをダウンロードする
→ Windows Update に接続しない お使いの PC には変更が加えられません。
キャンセル

進行状態を示すバーを表示。

(PC スペック及びインターネット環境により数分~数十分の時間を要します)

<	×
変更を適用しています	
	キャンセル



	×
<ul> <li></li></ul>	
必要な変更が完了しました。	
	閉じる

## 14、PC のディスプレイ設定

- ◇ コントロールパネル から ディスプレイ を選択、表示します。
- 1) [テキスト、その他項目サイズ]の設定値を 100% に設定します。
- <u>Windows7</u>



#### • Windows10

設定		- 0	×
◎ ホーム	ディスプレイ		
設定の検索の	明るさと色		
	明6さの変更		
🖵 ディスプレイ		R	Ш
□ 通知とアクション		<u>,                                    </u>	┛║
① 電源とスリープ	2011年1日1日1日1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		
ロ バッテリー	テキスト、アブリ、その他の項目のサイズを変更する		- 1
ロ ストレージ			
□ タブレット モード	ክአዎム スケーリング		
ロ マルチタスク	解像度 1920×1080 (推興) ~		
この PC へのプロジェクション	ー 向き		
🎗 共有エクスペリエンス	模 ~		
ジ リモート デスクトップ	回転Dック		
① パージョン情報			
	複数のディスプレイ		
	ワイヤレス ディスプレイに接続する		

### 2) ディスプレイ解像度の変更

上記、[テキスト、その他項目サイズ] を 100% 設定時に、高解像度仕様の PC では Windows の文字、アイコンが小さくなるため、解像度を下げることにより表示 を大きくすることが可能です。必要に応じて変更します。

◇ コントロールパネル から ディスプレイ を選択、表示します。

Windoes7

	ロールパネ ・ ディスプレイ	<ul> <li>ー ローズ</li> <li>・ 49 コントロール パネルの検索</li> </ul>
コントロール パネル ホーム 解像度の調整	画面上の文字を読みやすく これらのいずれかのオーチー サイズを空声	「ディスプレイの設定の変更」を選択
愛 色の調整 ディスプレイの設定の変更 ClearType テキストの調整 カスタム テキスト サイズの設 定 (DPI)	<ul> <li>●小-100%(概定)(S)</li> <li>●中(M)-125%</li> <li>●大(L)-150%</li> </ul>	
関連項目 個人設定 デバイスとプリンター		道用(A)

#### • <u>Windows7</u>

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	そ )×1050] を設定
詳細設定	
テキストやその他の項目の大きさの変更	
どのディスプレイ設定を選択しますか?	

<ul> <li>Windows10</li> </ul>		
設定		– 🗆 X
◎ ホーム	ディスプレイ	
設定の検索・シーク	明るさと色	î
システム	明るさの変更	画面の解像度 を選択
🖵 ディスプレイ	夜間モード	
□ 通知とアクション		[1920 ~ 1060], [1060 ~ 1050]
心 電源とスリーブ	夜間モート設定 拡大縮小とレイアウト	または任意の解像度を設定
ロ バッテリー	テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する	
ロ ストレージ	100% ~	
P タブレット モード	ከスタム スケーリング	
ロ マルチタスク	解像度 1920 × 1080 (推奨) 〜	
Cの PC へのプロジェクション	向き	· ·
🎗 共有エクスペリエンス	横	
>´ リモート デスクトップ	回転ロック () オン	
① パージョン情報		
	複数のディスブレイ 	
	りイヤレス ディスプレイに接続する	~

- ◎ 本システム上での不具合事項について 本ソフトウェア及びハードウェア(PC、USBドングル、パルスオキシメータ等)に については販売先の医療機器販売業者までお問い合わせ下さい。
- ◎ 本ソフトウェアの仕様は予告無く変更することがあります。ご了承ください。

#### Memo

## コアソフトウエア株式会社

〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-30-3 TEL 03-5985-4837 FAX 03-5985-4847 Mobile 090-9963-9949 Mail fukano@coresoftware.co.jp URL http://www.coresoftware.co.jp